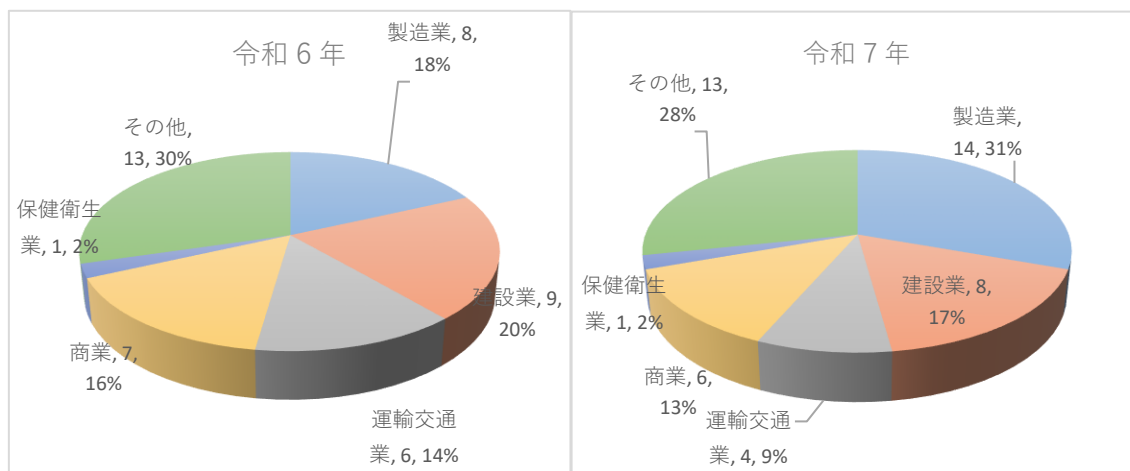


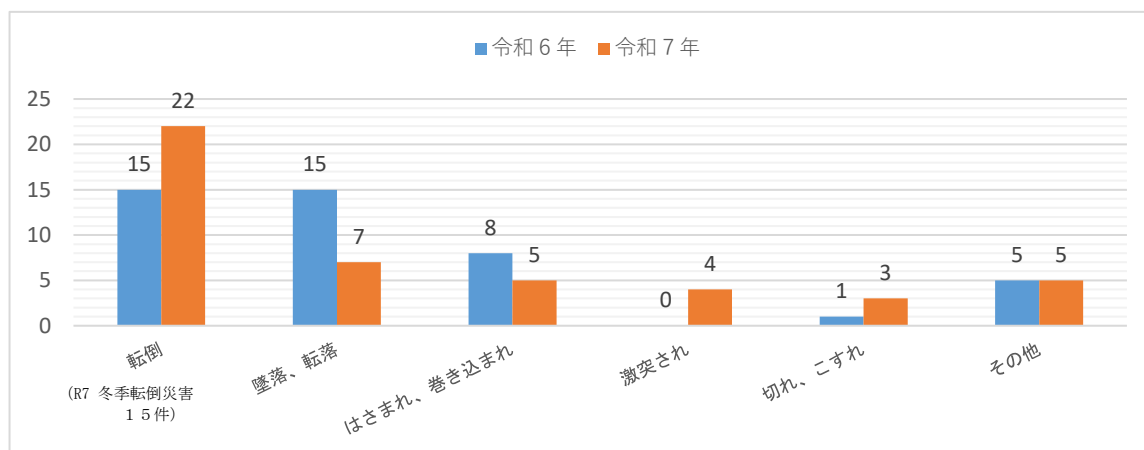
砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況(令和7年4月末)

1. 砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況

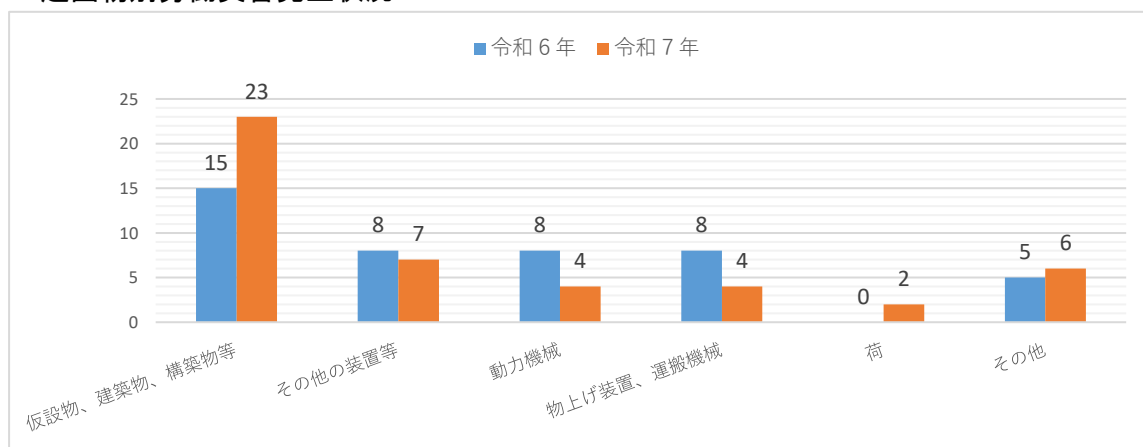
業 種	令和6年	令和7年	増減	増減率
製造業	8	14	6	75.0
建設業	9	8	-1	-11.1
運輸交通業	6	4	-2	-33.3
商 業	7	6	-1	-14.3
保健衛生業	1	1	0	0.0
その他の業種	13	13	0	0.0
合 計	44	46	2	4.5



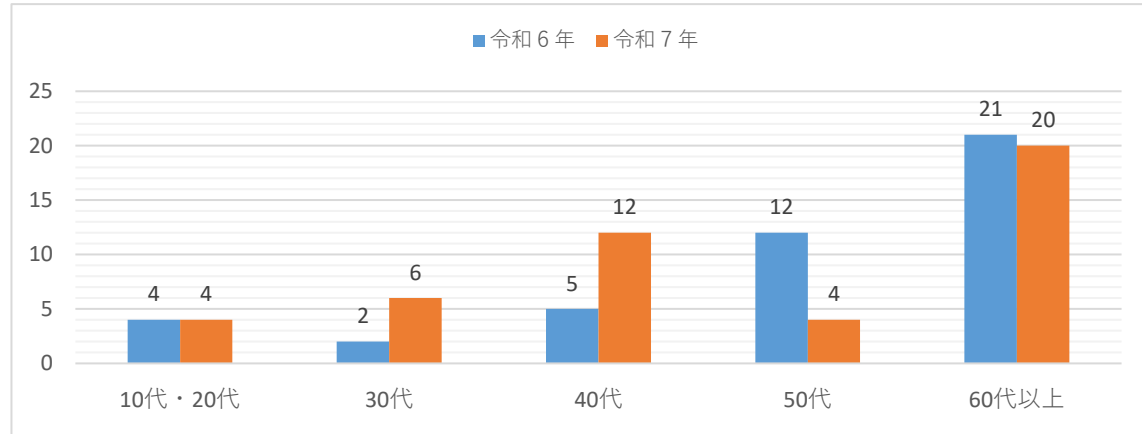
2. 全業種における事故の型別労働災害発生状況



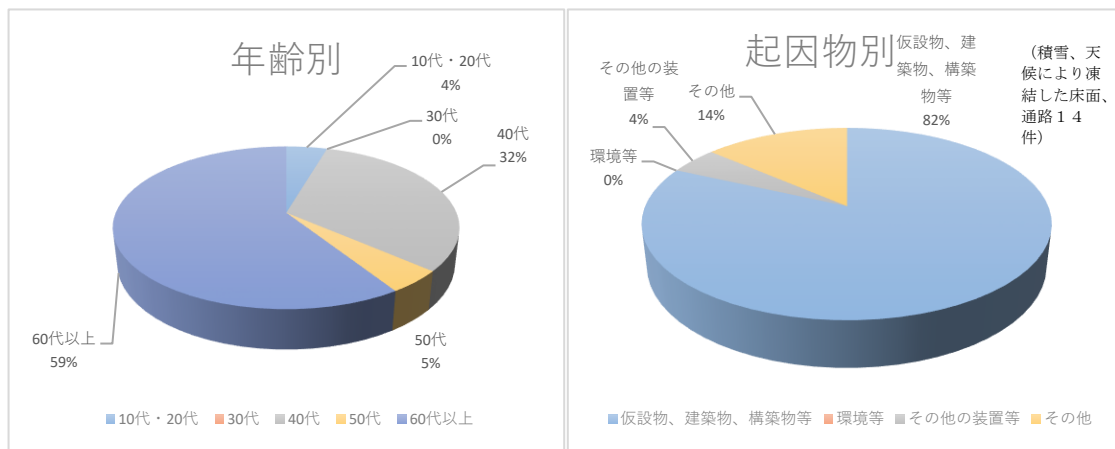
3. 起因物別労働災害発生状況



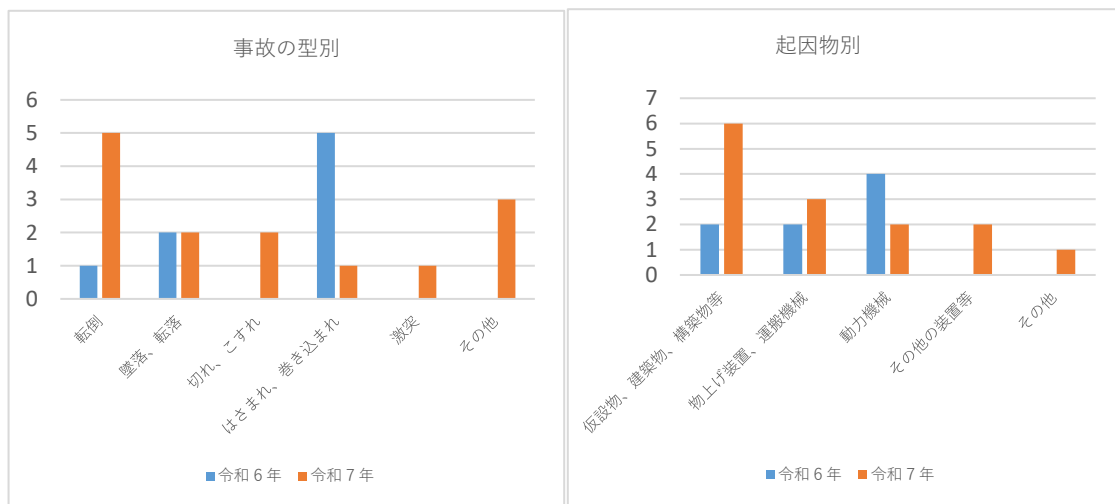
4. 年齢別労働災害発生状況



5. 転倒労働災害について



6. 製造業における労働災害発生状況



総評

- ・ 令和7年4月末の労働災害件数は、前年同月比で2件増（4.5%）で製造業において大幅な増加となっております。
- ・ 冬季での凍結路面における転倒が主な増加要因の一つとなっております。今年の年末年始に向けて凍結路面対策の検討をお願いします。
- ・ 例年5月以降急激な気温上昇に伴う熱中症リスクが高まりますので適切な気温湿度の管理、こまめな水分等の補給のほか、体調不良者の早期発見と適切な対処をお願いします。
- ・ 労働災害を防止するため、リスクアセスメントを実施し設備改善等職場の安全化、リスクの見える化に取り組みましょう。